

学校便り

11月号



あしら

奄美市立芦花部小中学校

～芦花部・有良～

創立142周年

米作り
追い込み漁
特認校

令和2年11月30日(月)

芦花部校ブログ



携帯QRコード

『今年も、あとわずか!』

校長 今村敏照

今年も残り少なくなってきました。少し気が早いかもしれませんが、年が明けて3学期に入れば、今年度もあっという間です。小学6年生は、中学校進学へ向けて6年間の総仕上げの時期になっていきます。中学3年生は、間もなく私立受験、そして「受験シーズン」の到来です。小・中学生の皆さん、まずは2学期をしっかりと締めくくり、令和2年度のラストステージを充実したものにするために、少しずつ準備を進めていきましょう。

11月も下記のように、様々な行事がありました。保護者・地域の皆様におかれましては、お忙しい中多くの方にご参加いただき、本当にありがとうございました。ご家族の方に見てもらふことで、子どもたちは普段より一層目を輝かせ、生き生きと活動できているように感じます。それはきっと、緊張や照れ以上の、うれしさや誇らしさであるのでしょう。あらためまして、今後とも学校行事・PTA活動へのご理解・ご協力の程、よろしくお願いいたします。

もちつき大会

11月14日(土)毎年恒例のもちつき大会を実施しました。

今年度はコロナの影響で、地域への呼びかけはポスターのみ、さらに会食なしで持ち帰りのみとするなど、やや例年と違う形をとらせていただきましたが、80キロという大豊作で取れたもち米を存分につくことができました。本校の稲作活動は、食農教育を柱として位置付けています。汗水たらして取れた大地の恵みを食し、自然に感謝する。これからもただの活動で終わらせることなく、感じ、考えさせる活動を充実させていきたいと思ひます。



文化祭(中学校)

11月20日(金)に中学校の文化祭を開催しました。保護者を中心に30名近くの来場者にお越しいただき、大人数の前で、生徒たちは、ベストを尽くしていたと思ひます。今回の行事でも、事前の準備を大切にする生徒たちの姿がありました。まさに青春。準備期間を含め、とても有意義な時間を過ごせました。保護者・地域の皆様、生徒たちへの応援、サポート、本当にありがとうございました。



弁論大会(中学校)

11月4日(水)に中学校弁論大会を行いました。「自分が考えていることをみんなの前で述べる」ことは簡単ではありません。弁論大会を迎えるにあたっては、一人一人が原稿を書き、推敲しながらよりよい表現を見つけ、話し方の練習をして、そして人前で発表するという段階があります。全体的には「生き方」をテーマにしているものが多く、内容も深いものばかりでした。生徒一人一人にとって、原稿作成の過程こそ最大の学びであったと思ひます。本当に素晴らしい弁論大会でした。



全体劇「野茶坊物語」

☆家庭教育学級☆

10月30日に「芦花部・有良の歴史」、11月14日に「しめ縄作り」を行いました。

多数の参加者があり、充実した会となりました。



☆職場体験学習☆

10月30日に中学2・3年生は職場体験を行いました。それぞれの生徒が自分で決めた事業所に連絡し、体験させてもらいました。一人一人、多くのことが学べたようです。

